

財務諸表に対する注記（法人全体用）

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法：先入先出法による取得原価基準
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ① 建物、構築物、車輛運搬具及び器具及び備品
平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得したものについては定額法によっている。
 - ② 無形固定資産
定額法によっている。
 - ③ 有形リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
また、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。
- (4) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は、税込会計処理方法によっている。

2. 重要な会計方針の変更

3. 法人で採用する退職給付制度

法人独自の退職金支給規程による。

4. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人が作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の財務諸表（第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式）
- (2) 事業区分別内訳表（第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式）
- (3) 社会福祉事業における拠点区分内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）
- (4) 収益事業における拠点区分内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）
当法人では1つの拠点区分しか存在しないため作成していない。

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

- ア 本部拠点（社会福祉事業）
 - ・「本部」
- イ 新栄会病院拠点（社会福祉事業）
 - ・「新栄会病院」
- ウ 新栄きよみずの杜拠点（社会福祉事業）
 - ・「特別養護老人ホーム 新栄きよみずの杜」
 - ・「しんえい居宅介護支援事業所」（小規模のため、社会福祉事業に含めている。）
- エ しんえいデイサービス拠点（社会福祉事業）
 - ・「しんえいデイサービス」
- オ ケアハウス小倉拠点（社会福祉事業）
 - ・「ケアハウス小倉一般施設」
 - ・「ケアハウス小倉特定施設」
 - ・「ケアハウス小倉デイサービスセンター」
- カ 新栄ひまわり保育園拠点（社会福祉事業）
 - ・「新栄ひまわり保育園」
- キ 新栄はやとも保育園拠点（社会福祉事業）
 - ・「新栄はやとも保育園」
- ク 新栄たてまち保育園拠点（社会福祉事業）
 - ・「新栄たてまち保育園」
- ケ 不動産拠点（収益事業）
 - ・「不動産」

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	1,109,115,975	0	0	1,109,115,975
建物	3,982,207,364	10,008,036	167,491,629	3,824,723,771
合 計	5,091,323,339	10,008,036	167,491,629	4,933,839,746

6. 会計基準第3章第4 (4) 及び (6) の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地 (基本財産)	450,442,455 円
建物 (基本財産)	2,006,400,482 円
計	2,456,842,937 円

担保している債務の種類及び金額は以下のとおりである。

設備資金借入金 (1年以内返済予定額を含む)	271,603,000 円
計	271,603,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物 (基本財産)	5,942,365,943	2,117,642,172	3,824,723,771
建物	20,451,379	7,132,758	13,318,621
構築物	130,848,063	64,865,862	65,982,201
車輛運搬具	32,520,009	28,459,295	4,060,714
器具及び備品	521,815,767	423,395,028	98,420,739
有形リース資産	23,220,000	3,630,060	19,589,940
ソフトウェア	29,607,602	18,082,443	11,525,159
権利	1,872,359	125,024	1,747,335
合 計	6,702,701,122	2,663,332,642	4,039,368,480

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	債 権 額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	272,185,531	0	272,185,531
未収金	1,076,144	0	1,076,144
未収補助金	9,616,669	0	9,616,669
立替金	510,856	0	510,856
前払金	384,000	0	384,000
前払費用	2,170,776	0	2,170,776
仮払金	30,000	0	30,000
合 計	285,973,976	0	285,973,976

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価益損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. 重要な偶発債務

該当なし

13. 重要な後発事象

該当なし

14. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

新栄きよみずの杜拠点の福岡銀行からの設備資金借入金11億円のうち、1億円を平成29年3月31日に繰上償還している。